4 アンケート結果・地域ヒアリング結果 アンケート結果

「第2期村上市地域福祉計画」アンケート結果(抜粋)

調査の概要

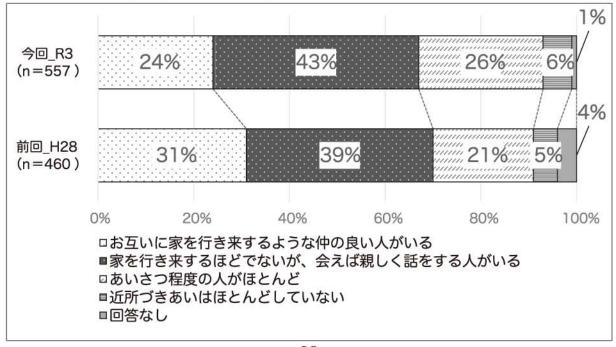
- ① 調査期間 令和3年7月13日~令和3年8月2日
- ② 調査対象 令和3年4月1日現在20歳以上の1,000人
- ③ 調査方法 無記名式の調査票を郵送により配付、回収
- ④ 回答状況 554件(配付者:郵送回答:531件・Web回答:23件、配付以外 HP 回答:3件)※前回 460件

区分	配布数	回答数	回答率
全 体	1,000	554	55.4%
村上地区	437	242	55.4%
荒川地区	168	85	50.6%
神林地区	145	82	56.6%
朝日地区	155	91	58.7%
山北地区	95	49	51.6%
不明		5	
HP 回答		3	

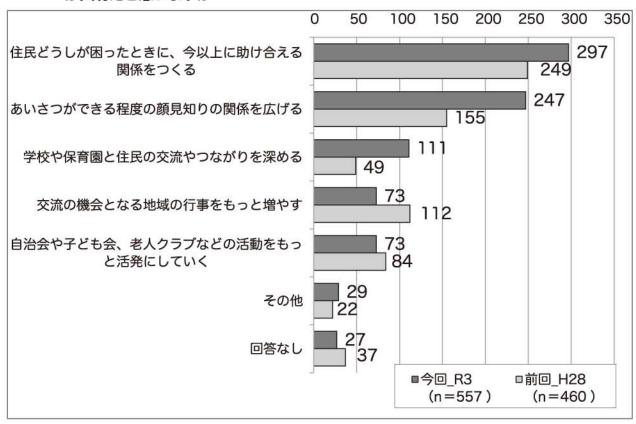
※HP 回答は配付以外

お住まいの地域について

問7 あなたは、ふだんどのような近所づきあいをしていますか

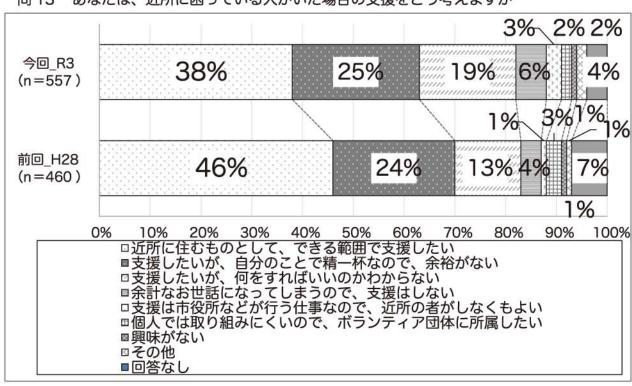


問 10 地域活動や行事がさらに活発に行われるようにしていくためには、どのようなことが大切だと思いますか

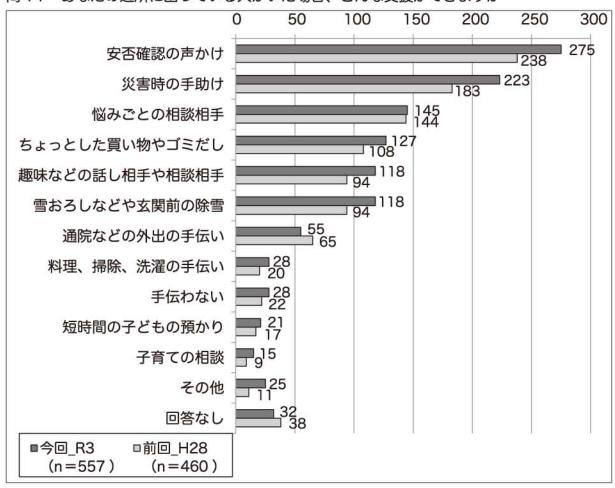


生活するうえでの課題や地域の福祉について

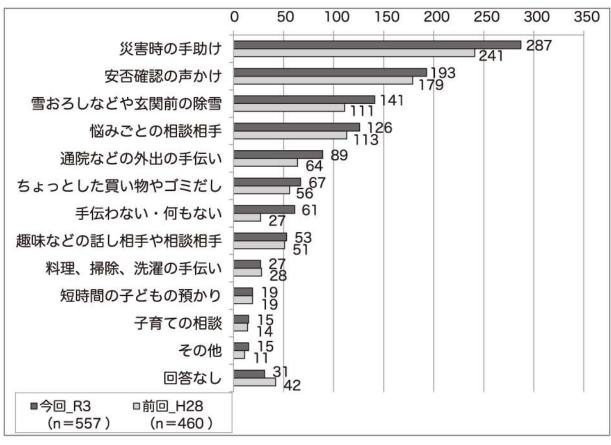
問 13 あなたは、近所に困っている人がいた場合の支援をどう考えますか



問 14 あなたの近所に困っている人がいた場合、どんな支援ができますか

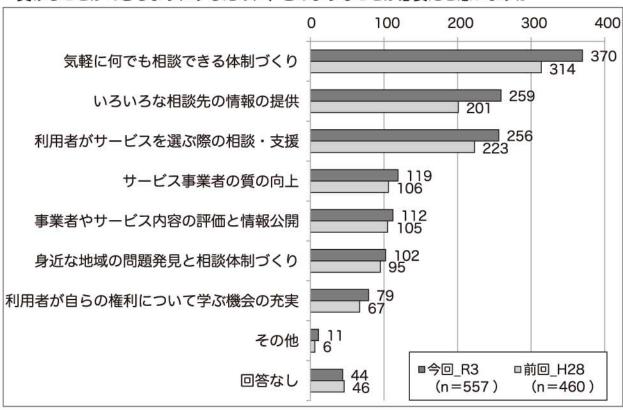


問 15 あなたやご家族が困ったとき、地域でどのような手助けをしてほしいですか

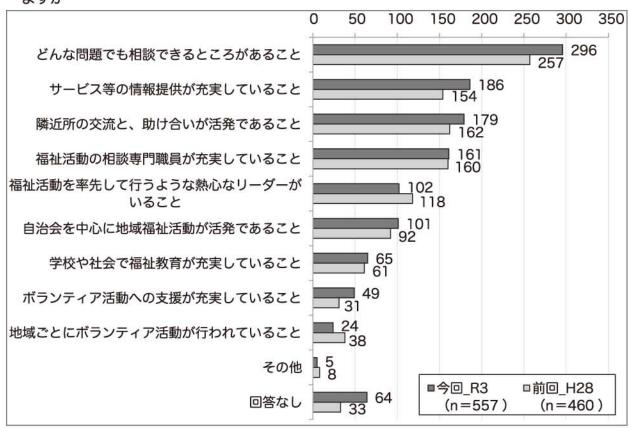


地域福祉を進めるための取り組みについて

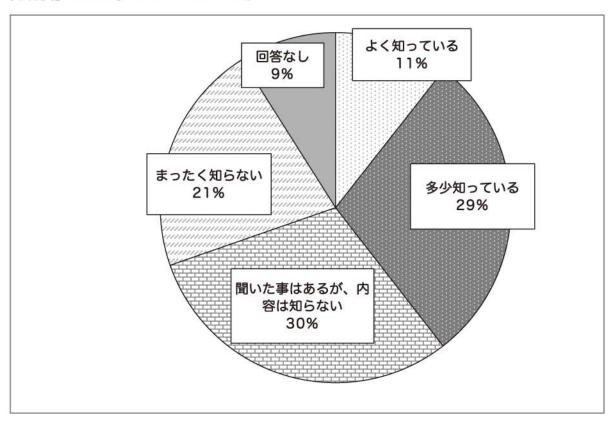
問 23 高齢者や障がいのある人、子ども、子育てをしている人などが必要な福祉サービスを受けることができるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか



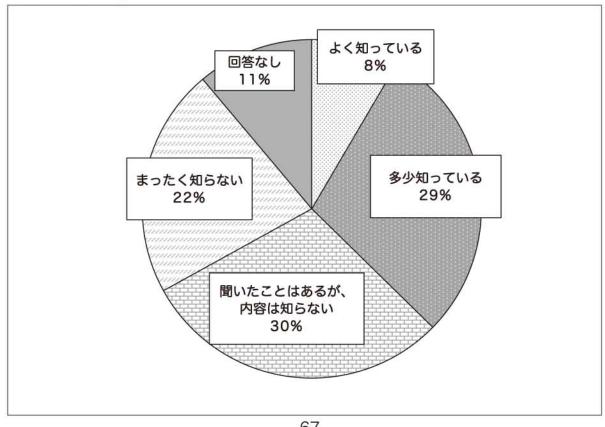
問 25 身近な地域で住民が助け合い支え合うために、どのようなことが大切だと思いますか



問 26 認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な方のために、『成年後 見制度』がある事を知っていますか。



問 29 罪を犯した人などの再犯防止及び社会復帰支援や、これらの取組について地域への理解 と協力を得るための活動(更生保護)を地域で支える団体『保護司会(更生保護団体)』がある事 を知っていますか。



地域ヒアリング結果

①住民へのヒアリング

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、前回のような大規模な住民懇談会は 行わず、地域の福祉関係団体・機関へのヒアリングのほか住民参加型事業への訪問及び ヒアリングを重点的に行いました。

下記の住民が参加する事業5地区17箇所に訪問し、直接参加している住民から、「この地域の強み」「地域で困っていること」「こうなれば良い、こうなってほしい」といった生の意見を聴かせていただき、現状の課題やそのためにできる役割などを計画に反映しました。

ヒアリング型懇談会(住民団体)

地区	対象地域・会合	日時	場所	参加人数
	杉原「茶の間」	7/21	杉原区集会場	7名
	塩町お茶の間	7/19	塩町区民会館	14 名
++ 1 14657	羽黒口お茶の間	7/21	羽黒口区集会場	7名
村上地区	村上 ohana ネット	8/19	村上 ohana ネット	4名
	いわふねのお茶の間	8/5	源内塾	3名
7	三の丸カフェまちなかま	7/3	三の丸記念館	8名
	子ども食堂 東岸寺	7/25	東岸寺	20 名
荒川地区	金屋いきいきサロン	7/25	金屋集落開発センター	8名
	名割茶の間の会	7/17	名割集落センター	10 名
	志田平の茶の間	8/30	代表宅	1名
神林地区	ぎょぎょかい めでたや	8/6	塩谷 旧漁業会	8名
	塩谷松和町子ども会	7/29	松和町集会所	29 名
	松岡地域の茶の間	7/20	松岡集落センター	6名
朝日地区	いきいき岩沢	7/26	岩沢集落センター	15 名
	高根コミュニティラボわぁら	8/12	瑞泉閣	8名
山北地区	中津原の茶の間	7/2	中津原集落開発センター	8名
MADARIC	府屋地区消防団	8/17	ゆり花会館	5名

②関係機関・団体へのヒアリング(別表1)

「地域」「高齢」「障がい」「子ども」等、地域で福祉活動をされている関係機関・団体の方々から直接意見をお聴きし、各団体から見た福祉課題やその解決策について分析し、計画に反映しました。

計95団体(ヒアリング型懇談会17箇所含む)

③市内小中学校への福祉教育についてのアンケート

調査対象 小学校 13 校 中学校 7 校 調査期間 令和 3 年 8 月 2 日~27 日 回答状況 小学校 12 校 中学校 7 校 福祉教育の実施状況 94.7% (前回 92.9 %)

④課題の整理分析(別表2)

それぞれからいただいたご意見を、下記の分類表を用いて「行政で取り組むこと」「社協等で取り組むこと」「住民ができること」に整理し、地区ごとで課題整理・分析をしたものを統合し、村上市全体としての課題分類を行いました。

	分類項目	内容(キーワード)
1	つかむ・とらえる	ニーズキャッチ、相談 など
2	伝える	情報提供、意識啓発など
3	交わる	地域交流、多世代交流、社会参加、福祉教育 など
4	つながる	ネットワーク、連携・協働 など
5	支える	人材育成・発掘、生活支援(見守り、ゴミ出し、移動、 買い物等)、ボランティア活動、防災 など
6	護る	人権・権利擁護、差別偏見解消、虐待防止、介護など
7	募る	寄附文化の創造、活動財源の確保 など
8	その他	





別表
1)関系機関へのヒアリングー
管

92		局齡者	児童		その色
	民児協 3地区	地域の茶の間 (杉原)	村上ohanaネット	手をつなぐ育成会	若者サポートステーション村上常設サテライト
	まちづくり協議会 5地区	地域の茶の間(塩町)	むらかみ病児保育センター	身障連 (村上)	いわふね青年会議所 (JC)
	まちなかま (複合型居場所)	地域の茶の間 (羽黒口)	水野谷塾	地域生活支援センターはまなす	フードバンクむらかみ
		地域の茶の間(岩船全域)	カレイドスクエアパーク	就労A ひんのん	移動スーパー えびす丸
村村		老人クラブ (市老連)			ウェルネスむらかみ
(34)		老人クラブ (久保多町)			いわふね市民法律事務所
		ツクイ村上飯野 (訪問入浴)			村上ひまわり基金法律事務所
		大町キムラ薬局			海田総合法務事務所
		包括支援センター			
	民児協	地域の茶の間(名割)	あらかわ病児保育センター	身障連(荒川)	荒川商工会
1	まちづくり協議会	地域の茶の間 (金屋)	あらかわ保育園	未来ワークサポートさかまち	
三年5	子ども食堂 (東岸寺)	老人クラブ (荒川)	ふくちゃ部		
f C		村上まごころの里(看護小規模多機能)	放課後等デイ カナリヤ		
	民児協	地域の茶の間(志田平)	希楽々	身障連(神林)	JAかみはやし
1141	まちづくり協議会 5地区	老人クラブ (神林)	みのり保育園	やまやの里	リハビリテーション大学
学 (20)	防災士会	いわくすの里	塩谷松和町子ども会	就労B すずかけ	
)	ぎょぎょかい めでたや (買い物拠点)	神林の里 (特養)			
	民児協	地域の茶の間(松岡)	朝日子育て支援センター	身障連 (朝日)	都岐沙羅パートナーズセンター
ţ	まちづくり協議会	地域の茶の間(岩沢)	朝日みどり小学校児童会	就労B みどりの家朝日	愛ランドあさひ
(15)	高根コミュニティラボわぁら	老人クラブ (朝日) 杏園 (居宅ケアマネ)		就労B 朝日なごみ	村上地区保護司会
	民児協	地域の茶の間(中津原)	おたすけさんぽく	地域活動支援センターぬくもり工房	フードバンクさんぽく
<u> </u>	まちづくり協議会	老人クラブ (山北)		身障連 (山北)	山北商工会
36		ゆり花園 (ショートステイ)			府屋地区消防団
ì		徳洲会介護センター			

(別表2) 村上市全体の課題分類

		行政で取り組むこと	社協・民間で取り組むこと	住民ができること
-	つかむ	・分かりやすい情報発信・相談のしやすい人・場所の整備	・相談しやすい窓口や方法(SNS・ネットの活用)	・情報を得るための努力 (市報を読む、人と交わる) ・声を挙げやすい、困っている人に声がけをする地域 ・隣近所に関心を持つ
N	伝える	・総合相談窓口の周知 ・障がいへの理解を深める全世代向けの福祉教育 ・分かりやすい情報発信(対象に合わせて多様な情報発信)	・障がいへの理解を深める全世代向けの福祉教育 ・暮らしの便利帳福祉版(仮)をつくる ・分かりやすい情報発信(対象に合わせて多様な情報発信) ・子育て関係の情報発信	・隣近所に関心を持つ ・住民の意識改革 (つながりが大切なことを伝える) ・障がいへの理解を深める全世代向けの福祉教育 ・分かりやすい情報発信 (対象に合わせて多様な情報発信)
က	交わる	・福祉教育の推進、地域との交流 ・総合的に関われるような居場所(多世代で) ・ひきこもりや生きづらさを抱える人への支援強化	総合的に関われるような居場所(多世代で)・地域に開かれた事業所づくり・障がいへの理解と交流を深める・福祉施設の一覧をつくる(マップ、見える化)・就労施設による地域支援への参画・地域を知ることで地域整を育む福祉教育	・目的を持った多世代交流・子どもの頃から色々な人と交わる(福祉教育)・多世代交流・地域行事等への参加・国の丸記念館など、居場所としての多種多様な活用方法
4	つながる	やゴミ屋敷等支援など) ークづくり 充	・農福連携 ・多職種・他職種のネットワークづくり ・各団体の情報交換会の実施 ・住民・団体交流や連携 ・制度の狭間への支援(ヤングケアラーなど)	・住民同士のつながり
2	支える	・民生委員・児童委員の確保 ・移動手段の確保 ・保護司の人材確保	 ・人材確保・人材育成(リーダー、ボランティア、介護人材等) ・支援者(専門職)のスキルアップ ・生活支援の仕組みづくり(買い物やごみ出し、除雪など) ・移動支援の仕組みづくり ・買い物支援の拡充(移動販売など) ・フードドライブの拡充 ・摩がい者や高齢者の災害時支援 	・地域の見守り体制(ご近所同士の助け合い)・ボランティアへの参加・協力・災害時の協力体制づくり(フェーズフリー)・移動支援の仕組みづくり・フードドライブへの協力
9	護3	・摩がいへの理解啓発 ・養育費の履行確保 ・権利擁護の意識を高める ・権利擁護の理解と浸透	・権利擁護の意識を高める ・身寄りなしの支え合いの仕組みづくり ・発達障害への理解 ・障がいや認知症への理解	・障がいや認知症への理解 ・社会的弱者に対する理解(ノーマライゼーション) ・全ての人を受容する社会(ソーシャルインクルージョン) ・権利擁護の意識を高める
7	華3	・財政援助 ・移動販売の立ち上げや燃料費支援	・補助金制度を活用した自由度の高い助成 ・○○が得意な人を募る(老人クラブ等の元気高齢者) ・人材パンク(日曜大工、畑作業等)	・フードドライブの日を設け、意識づける
ω	その街	 ・誰もが使いやすい施設づくり (ユニバーサルデザイン) ・(障がい者) 基幹相談支援センターの設置 ・摩がい者雇用、就労支援事業所受け入れを広げる (手帳なし、診断なしでも) ・五本層の障がい者の住居の確保 ・空き家の活用 (環境整備) ・存管のある (ウリとなる) 子育て支援 ・子育てしやすいまちづくり (制度・施設等) ・若もの定着支援 ・学童保育と放課後等デイの連携 ・行政書類の簡素化 ・施設の整備 	・子育てしやすいまちづくり(休日保育、シフト、企業内保育等) ・ポーダー層の児童を受け入れられる環境づくり ・障がい者雇用、就労支援事業所受け入れを広げる(手帳なし・診断なしでも) ・若い世代の健康増進	・日頃からできる健康づくり ・住民の相互支援(子育てポランティアなど)

アンケート及びヒアリングで皆様からいただいた貴重なご意見など、詳しい資料は 下記ホームページより入手頂けます。

…村上市公式ホームページ

https://www.city.murakami.lg.jp/soshiki/36/tiikifukushikeikaku sakutei.html